



自ら考え、実行する力を育てる

先日の職員会議でのことです。養護教諭の田原先生が「保健委員会からの要望があります」と話を切り出されました。

代表委員会で、「ノーゲーム・ノーネットデーの曜日を変更してほしい」という意見が出たそうです。それを受けて保健委員会で話し合ったところ、「みんなの健康を守るためなのだから、月曜日のままでよい」という意見と、「せっかくルールを決めるのなら、みんなが守れる曜日にしたい」という意見の両方が出されたとのことでした。

教員が「このようにします」と決めることは簡単です。しかし、保健委員を中心にアンケートを実施し、全校の意見を聞いた上で、みんなが納得できる決まりにしたいと考えたそうです。その話を聞き、私はとてもうれしく思いました。この意見を出してくれた児童にも、その思いを大切に受け止め、誠実に向き合ってください。

さっている先生方にも、心から感謝しています。

今年度の学校教育の重点目標の一つに、「特別活動を中心に自治的活動を充実させ、自ら考え、実行する力を育てる」を掲げています。この目標には、子供たちに、自分たちの学校生活を自分たちの手でよりよくしていこうとする思い、自分の考えを伝える勇気、反対意見や小さな声にも耳を傾ける姿勢、そして、みんなが納得できる答えを粘り強くつくり上げていく力を身に付けてほしいという願いを込めています。それらは、子供たちがこれからの社会を生きていく上で、大切な土台になると信じているからです。

今回の提案は、まさにその目標を実践できる貴重な機会になるのではないかと感じています。子供たちが話し合いを重ね、互いの思いを大切にしながら納得できる結論を導き出してくれることを、今から楽しみにしています。

市内水泳記録会に向けて

壮行会を開いてくれた5年生のみなさん、ありがとうございました。みなさんの心のこもった応援は、きっと選手のみなさんの大きな力になったと思います。

さて、選手のみなさんは、22日の水泳記録会に向けて、これまで一生懸命練習してきました。本番では、これまでの練習の成果を十分に発揮してください。水泳は、野球やサッカーのように相手チームと向かい合って戦う競技ではありません。スタートするとき、選手はみんな同じ方向を向いて泳ぎます。となりのレーンの選手は敵ではありません。みなさんと同じように、「少しでも速く泳ぎたい」「自己ベストを出したい」という目標に向かって頑張っている仲間です。だからこそ、お互いを大切に、最後まで全力で泳いでください。そして、自分のこれまでの記録を少しでも更新できるよう、挑戦してください。勝ち負けよりも、自分に負けない泳ぎを期待しています。真穴小学校のみなんで、みなさんの活躍を応援しています。

猛暑の中、水泳参観、救命救急法講習、引き渡し訓練に参加していただき、どうもありがとうございました。

